

改正

昭和50年3月27日いわき市条例第16号

昭和51年3月31日いわき市条例第16号

昭和52年3月29日いわき市条例第26号

昭和54年3月27日いわき市条例第23号

昭和56年3月27日いわき市条例第21号

平成4年3月30日いわき市条例第15号

平成10年3月31日いわき市条例第18号

平成16年3月31日いわき市条例第11号

平成31年3月29日いわき市条例第41号

いわき市身体障害者奨学資金支給条例

(目的)

第1条 この条例は、身体障害者に対し奨学資金（以下「資金」という。）を支給することにより、その修学を助成し、自立更生の助長を図ることを目的とする。

(受給資格)

第2条 資金の支給を受けることができる者は、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）に基づく身体障害者手帳を所持し、高等学校その他高等学校に準ずる学校で規則で定めるものに在学する品行方正な者で、保護者が市内に住所を有するものとする。ただし、次の各号の一に該当する者を除く。

(1) その者の規則で定めるところにより算出した前年（1月から5月までの間に第4条の規定による申請をするときは、前々年。次号において同じ。）の所得が、その者の所得税法（昭和40年法律第33号）に規定する同一生計配偶者及び扶養親族（以下「扶養親族等」という。）の数に応じて、別表第1に定める額を超える者

(2) その者の配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）の規則で定めるところにより算出した前年の所得又はその者の民法（明治29年法律第89号）第877条第1項に定める扶養義務者でその者の生計を維持するものの規則で定めるところにより算出した前年の所得が、その者の扶養親族等の数に応じて、別表第2に定める額以上である者

(資金の額及び支給対象期間)

第3条 資金の額は、月を単位として支給するものとし、その額は、1月につき、8,700円とする。

2 資金の支給の対象となる期間は、次条の認定を受けた日の属する月から当該認定を受けた日の属する年度の3月までとする。

(申請及び認定)

第4条 資金の支給を受けようとする者は、市長に申請してその認定を受けなければならない。

(資金の辞退)

第5条 資金は、これを受ける者の都合により辞退することができる。

(資金の支給方法)

第6条 資金の支給は、4月から9月まで及び10月から3月までをそれぞれ一期とし、その期の始まる月に支給する。

(支給の停止又は廃止等)

第7条 市長は、支給を受けている者が次の各号の一に該当すると認めるときは、資金の支給を停止し、若しくは廃止し、又はその理由が発生した日の属する月の翌月分以後の資金を返還させることができる。

- (1) 死亡又は退学したとき。
- (2) 休学又は停学したとき。
- (3) その他市長が適当でないと認めたとき。

(譲渡又は担保の禁止)

第8条 資金の支給を受ける権利は、譲渡し、又は担保に供することができない。

2 前項の規定に反したときは、資金の支給を停止する。

(変更の届出)

第9条 第7条第1号及び第2号に該当したときは、直ちにその旨を市長に届出なければならない。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関して、必要な事項は市長が規則で定める。

附 則

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則 (昭和50年3月27日いわき市条例第16号)

この条例は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則 (昭和51年3月31日いわき市条例第16号)

この条例は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則（昭和52年 3 月29日いわき市条例第26号）

この条例は、昭和52年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和54年 3 月27日いわき市条例第23号抄）

- 1 この条例は、昭和54年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和56年 3 月27日いわき市条例第21号）

この条例は、昭和56年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 4 年 3 月30日いわき市条例第15号）

この条例は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成10年 3 月31日いわき市条例第18号）

この条例は、平成10年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成16年 3 月31日いわき市条例第11号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成16年 7 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に改正前のいわき市身体障害者奨学資金支給条例の規定により奨学資金の支給を受けている者に係る改正後の第 2 条の規定の適用については、平成17年 3 月31日までの間に限り、なお従前の例による。

附 則（平成31年 3 月29日いわき市条例第41号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 4 第 3 条の規定による改正後のいわき市身体障害者奨学資金支給条例第 2 条、別表第 1 及び別表第 2 の規定は、平成31年 6 月 1 日以後に申請する場合の奨学資金の受給資格について適用し、同日前に申請する場合の奨学資金の受給資格については、なお従前の例による。

別表第 1（第 2 条関係）

扶養親族等の数	金額
0 人	3,604,000円
1 人以上	3,604,000円に扶養親族等 1 人につき 380,000円（当該扶養親族等が所得税法に規定する同一生計配偶者（70歳以上の者に限る。）又は

	老人扶養親族であるときは、当該同一生計配偶者又は老人扶養親族1人につき480,000円とし、当該扶養親族等が同法に規定する特定扶養親族であるときは、当該特定扶養親族1人につき630,000円とする。)を加算した額
--	--

別表第2 (第2条関係)

扶養親族等の数	金額
0人	6,287,000円
1人	6,536,000円
2人以上	6,536,000円に扶養親族等のうち1人を除いた扶養親族等1人につき213,000円を加算した額(所得税法に規定する老人扶養親族があるときは、その額に当該老人扶養親族1人につき(当該老人扶養親族のほかに扶養親族等がないときは、当該老人扶養親族のうち1人を除いた老人扶養親族1人につき)60,000円を加算した額)